

車軸検知器による 駅中間用列車検知装置

【概要】

耐ノイズ性能を向上した車軸検知器を使用した列車検知装置(図1)を開発しました。現地試験を実施し、期間中に通過した28万軸で誤検知がないことを確認しました。

【特徴】

- ・ レールの錆等の影響を受けずに列車を検知します。
- ・ 車上装置は不要です。
- ・ 車輪検知感度が高い検知子の使用により、確実な列車検知、耐ノイズ性能の向上(図2)を図っています。
- ・ 一部現場機器が故障しても列車検知区間を併合して列車検知機能を継続できます。

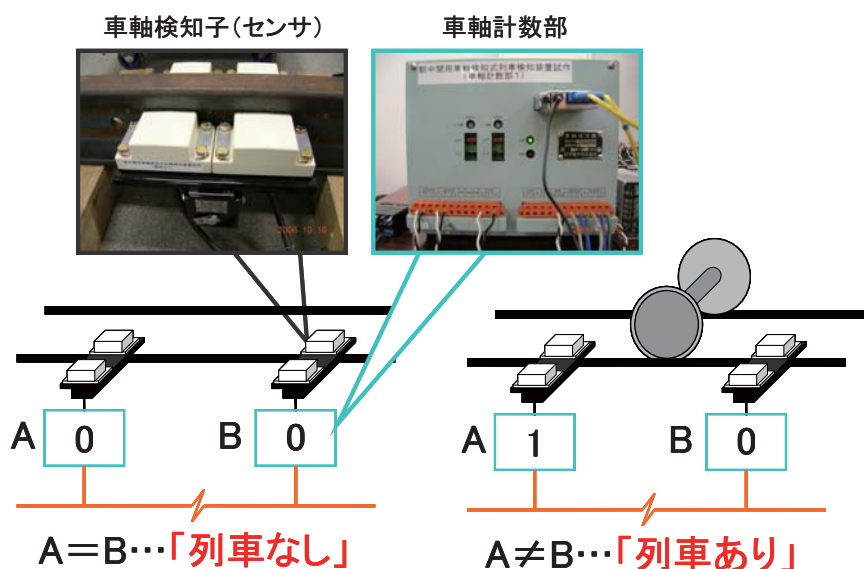
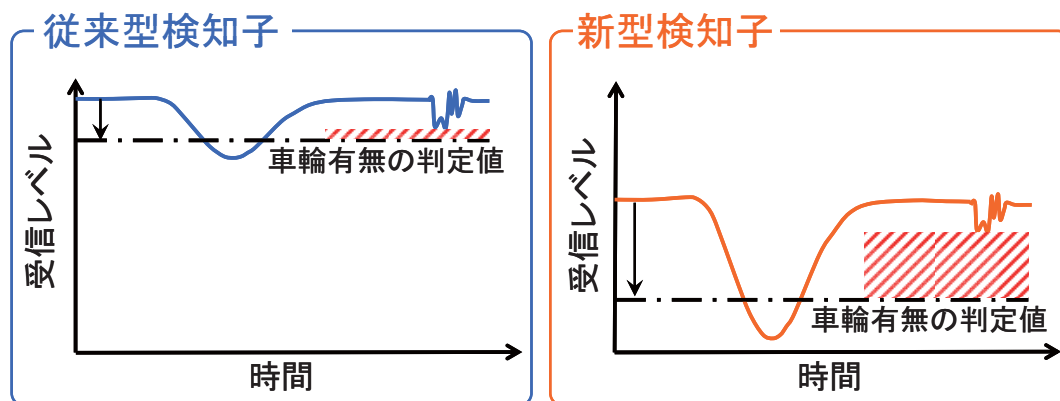


図1 車軸検知器を用いた列車検知装置と動作概要

【用途】

- ・ 駅中間の列車検知 (図3)
- ・ 橋梁等の短小区間
- ・ 側線の列車検知
- ・ 列車番号読取器と組み合わせた車両基地内の編成管理
- ・ 駅構内の軌道短絡状態が悪い場所での時素短縮用列車検知



新型は検知感度が高い為、判定値を従来型より低くできる

余裕分  が大きくなる為、ノイズによる誤検知が起きにくい

図2 検知感度向上による耐ノイズ性能の向上

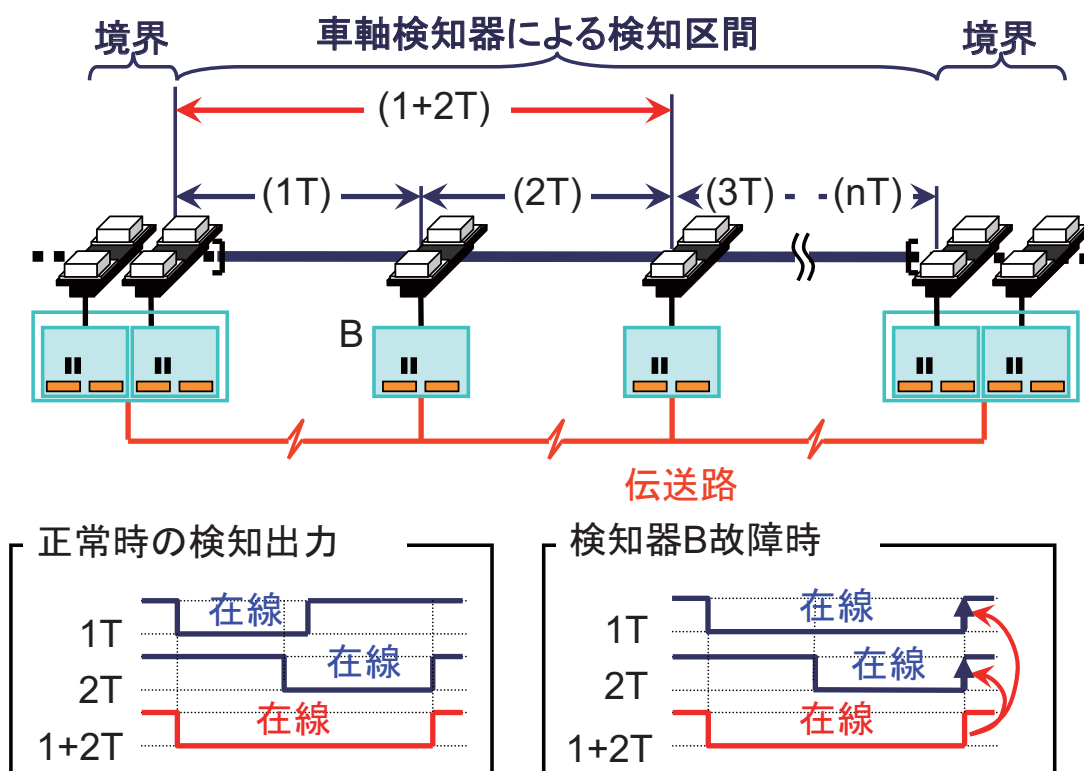


図3 車軸検知器を用いた列車検知装置の適用例(駅中間の列車検知)